

## 〈会務報告〉

### 一般社団法人交通科学研究会 平成 30 年度研究発表会

一般社団法人交通科学研究会の平成 30 年度研究発表会が、下記のように開催された。

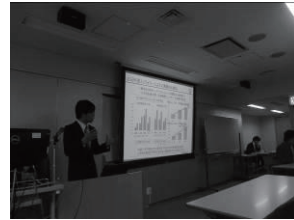
日時：平成 30 年 12 月 6 日（木）10:30～17:00

会場：大阪市立大学梅田サテライト 101 教室

特別会員・賛助会員の部では、阪神高速道路株式会社 保全交通部 宇野巧氏より「阪神高速道路の安全対策取組最前線」、大阪市建設局道路部道路課 近安規晃氏より「御堂筋の道路空間再編について」と題した講演をいただいた。また、一般会員の部では、心理系、工学系あわせて 9 編の研究発表がなされた。会員、非会員をあわせて 33 名の参加があり、さまざまな見地から活発な議論が展開された。

#### 【特別会員・賛助会員の部】

- (1) 阪神高速道路の安全対策取組最前線  
 阪神高速道路(株)保全交通部 ○ 宇野 巧
  - (2) 御堂筋の道路空間再編について  
 大阪市建設局道路部道路課 ○ 近安 規晃
- #### 【一般会員の部】
- (1) 交通死亡事故多発警報の発令基準と発令状況に関する分析  
 立命館大学 ○ 小川 圭一  
 大鉄工業(株) 門口 僚汰  
 三井共同建設コンサルタント(株) 中村 麻里  
 (株)交通システム研究所 安 隆浩
  - (2) 訪日外国人の安全運転促進のための事故特性の把握  
 大阪大学大学院 ○ 葉 健人  
 大阪大学大学院 土井 健司  
 富山大学 猪井 博登
  - (3) 自家用車の利用実態と CO<sub>2</sub>削減に向けた今後の展望  
 —福井県内における調査事例—  
 福井工業大学工学部 ○ 吉村 朋矩
  - (4) 新東名高速道路における規制速度引き上げ前後の  
 走行速度の比較  
 科学警察研究所 ○ 矢野 伸裕  
 科学警察研究所 森 健二



- (5) 事故当時者の車両重量の分布  
 東北学院大学教養学部 ○ 吉田 信彌
- (6) 豪雨時の道路浸水痕跡調査手法の開発  
 (株)ウエスコ ○ 吉川 慶  
 (株)ウエスコ 嶋田 幸二  
 (株)ウエスコ 増田 拓人  
 岡山理科大学 島田 英之  
 岡山県立大学 齋藤 美絵子  
 岡山大学大学院 西山 哲
- (7) 児童の歩行中事故と就学前後の行動範囲の変化  
 大阪国際大学人間科学部 ○ 山口 直範
- (8) ターミナル駅周辺における訪日外国人の移動情報  
 入手に関する研究  
 近畿大学理工学部 ○ 柳原 崇男  
 堺市建設都市局 長裕 大樹
- (9) 中小規模橋梁の維持管理について(点検・診断・  
 優先順位等)  
 (一社)近畿建設協会 ○ 和田 實  
 (一社)近畿建設協会 先本 勉  
 (一社)近畿建設協会 山本 幸雄

優秀発表賞には、理事会による厳正な審議の結果、「訪日外国人の安全運転促進のための事故特性の把握」を発表した葉健人氏（大阪大学大学院）、「ターミナル駅周辺における訪日外国人の移動情報入手に関する研究」を発表した柳原崇男氏（近畿大学理工学部）の 2 名が選出され、閉会式において賞状が授与された。

なお、本年度より講演概要は交通科学研究会 Web サイトに掲載することとしたので、個々の研究発表の内容については Web サイトの講演概要を参照していただきたい。